



松ヶ崎だより

第2回
学校評価特集号

京都市左京区松ヶ崎堀町 40
TEL.075(781)3380 / FAX.075(781)3252
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=108201>



令和 8 年 3 月 6 日
京都市立松ヶ崎小学校
教 頭 貝 田 美 和



学校評価を振り返って

第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本号では、アンケートの結果と、それを受けて行った振り返りについてダイジェストでお伝えします。

＜アンケート調査の概要＞ ※すぐるアンケートによるオンラインでの実施

対象	調査期間	対象数	集計数（回答率）
保護者	11月24日（月）～12月1日（月）	344名	323名（92.4%）
子ども	11月24日（月）～11月28日（金）	344名	318名（93.9%）

＜アンケート結果をもとにした振り返りの流れについて＞

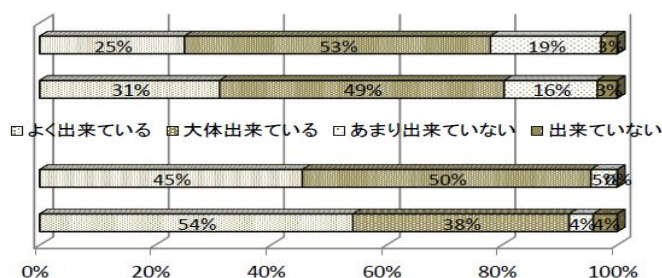
第2回のアンケート結果をもとに、1月6日に教職員による振り返りを行いました。

振り返りでは、①「確かな学力」の育成、②「豊かな心」の育成、③「健やかな体」の育成の3つについて、アンケートの結果から見えてきた成果と課題を出し合い、今後に向けての提案を考えるという手順で行いました。

（R7後…令和7年度後期、R7前…令和7年度前期、保…保護者、子…子ども、教…教職員 を表しています）

確かな学力育成に向けて

子	チャイムで がくしゅうが はじめられるように、じゅんぴをして まっている。	R7後 R7前
教	授業の始めと終わりなど、時間を 守っている。	R7後 R7前



＜よかったこと・続けていきたいこと（○）／ 困ったこと・問題点（●）／ 今後試していくこと（□）＞

○基礎的な学力がしっかりと身についている子が多い。

○家庭の協力が手厚く、学習用具の用意などがスムーズに行える。

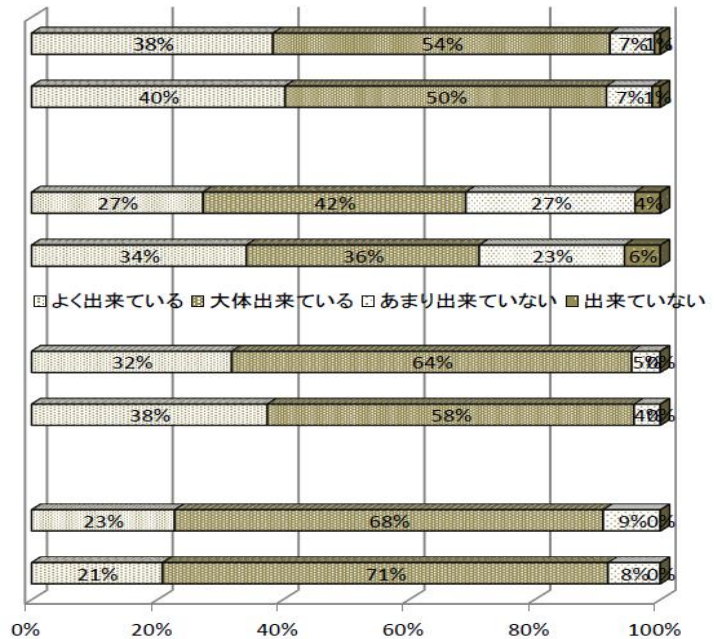
●読書習慣が身につけていない子がいる。

□基礎学力が高いという良さを生かして、子どもたちが探究的で主体的となる学習を研究していく。

□基礎基本の定着を図り、子どもたちが「できた」と実感する経験が積めるようにする。

学び合い、高め合う授業

子	はなしをきくときは、あいてをみて、さいごまでしずかにきいている。	R7後
		R7前
子	はっぴょうするときは、ともだちのはっぴょうにつけたしたり、つなげたりしている。	R7後
		R7前
教	「相手を見て、最後まででき」ことの指導を徹底している。	R7後
		R7前
教	日常の授業で、子どもたちの考えを深め、その時間の目標に向かう話し合いを行っている。	R7後
		R7前



<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >
○授業がわかりやすく楽しいと答えている子の割合が高い。

○中学年以上は学習の中でGIGA端末を活用した意見の交流を取り入れることができている。

●授業が楽しくないと答えている子もいる。

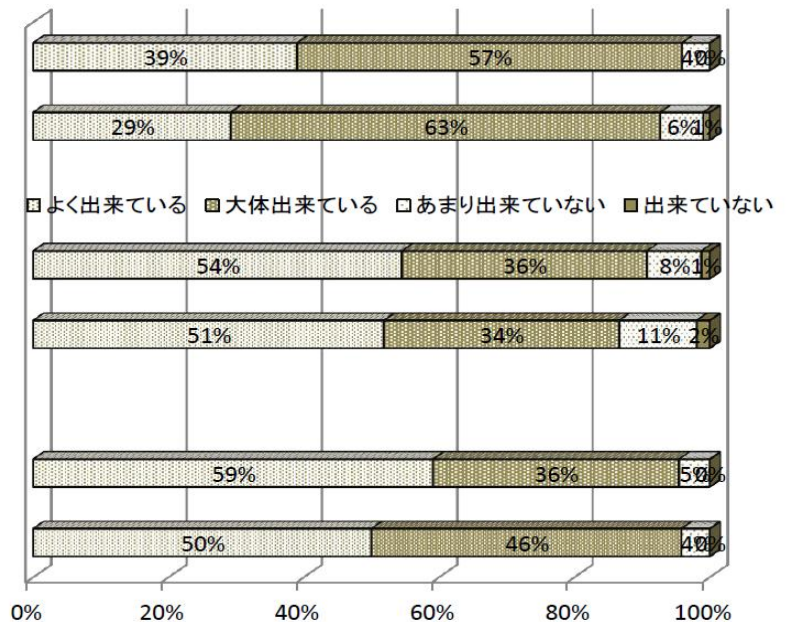
●自己肯定感と学力がどちらも低い子がいる。

□幼稚園・保育園とのギャップを埋めるために、保幼小連携を行う。

□主体的・対話的な学びの実践について教職員研修を行う。

自己肯定感を高める

保	学校の教員は、子どもの良い所やがんばっている所を認め、ほめている。	R7後
		R7前
子	せんせいは、わたしのよいところやがんばっているところをほめてくれる。	R7後
		R7前
教	子どもの良い所やがんばりをほめ、価値を伝えている。	R7後
		R7前



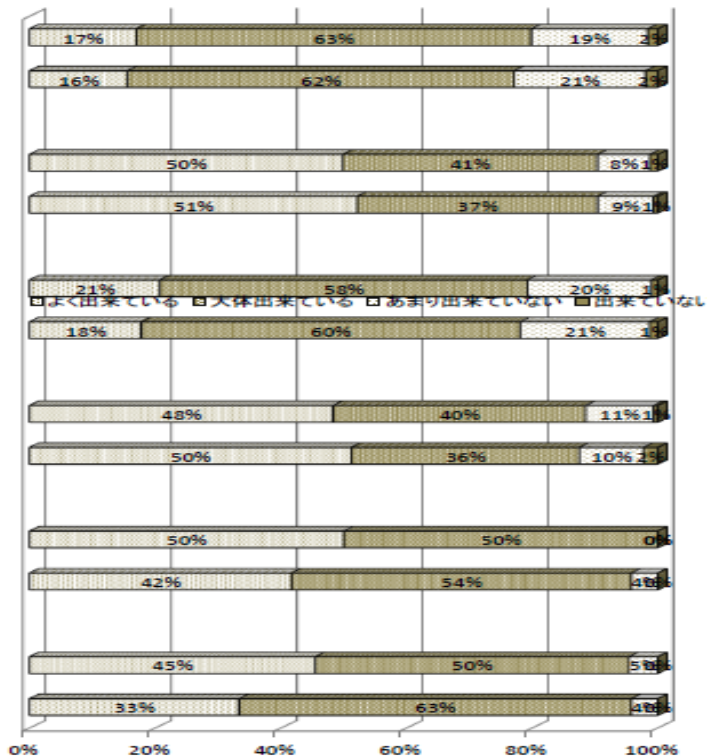
<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >
○自分の存在が認められていると感じている児童の割合が高い。

○素直で、明るく、真面目な子が多く、指導がスムーズに行える。

□一人一人の見取りを大切に、人権教育の視点をもって日々の指導を続ける。

はきもの・あいさつ

保	子どもは、はきものをそろえている。	R7後
		R7前
子	はきもの(くつ、トイレのスリッパ)をそろえている。	R7後
		R7前
保	子どもは、自分からすすんであいさつができる。	R7後
		R7前
子	だれにたいしても、じぶんからすすんであいさつをしている。	R7後
		R7前
教	自分から挨拶をするように指導している。	R7後
		R7前
教	はきものをそろえるように指導している。	R7後
		R7前



<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

○自然にあいさつができる子が、以前より増えた。

○学校全体が落ち着いており、靴箱の靴はきれいにそろっている。

●時間に余裕がない時期には、教職員が凡事を意識できていないことがある。

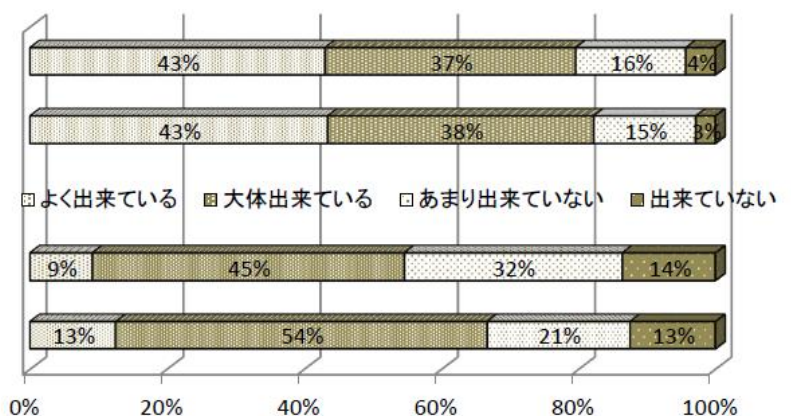
●公共物への意識が低い子もいる。

□教職員が積極的にあいさつする姿を見せる。

□はきものの様子を気につけ、日々観察する。

健やかな身体

子	そとあそびなどで、すすんでからだをうごかしている。	R7後
		R7前
教	いろいろな運動遊びを子どもに教えている。	R7後
		R7前



<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

○外遊びをする子の割合は高い。

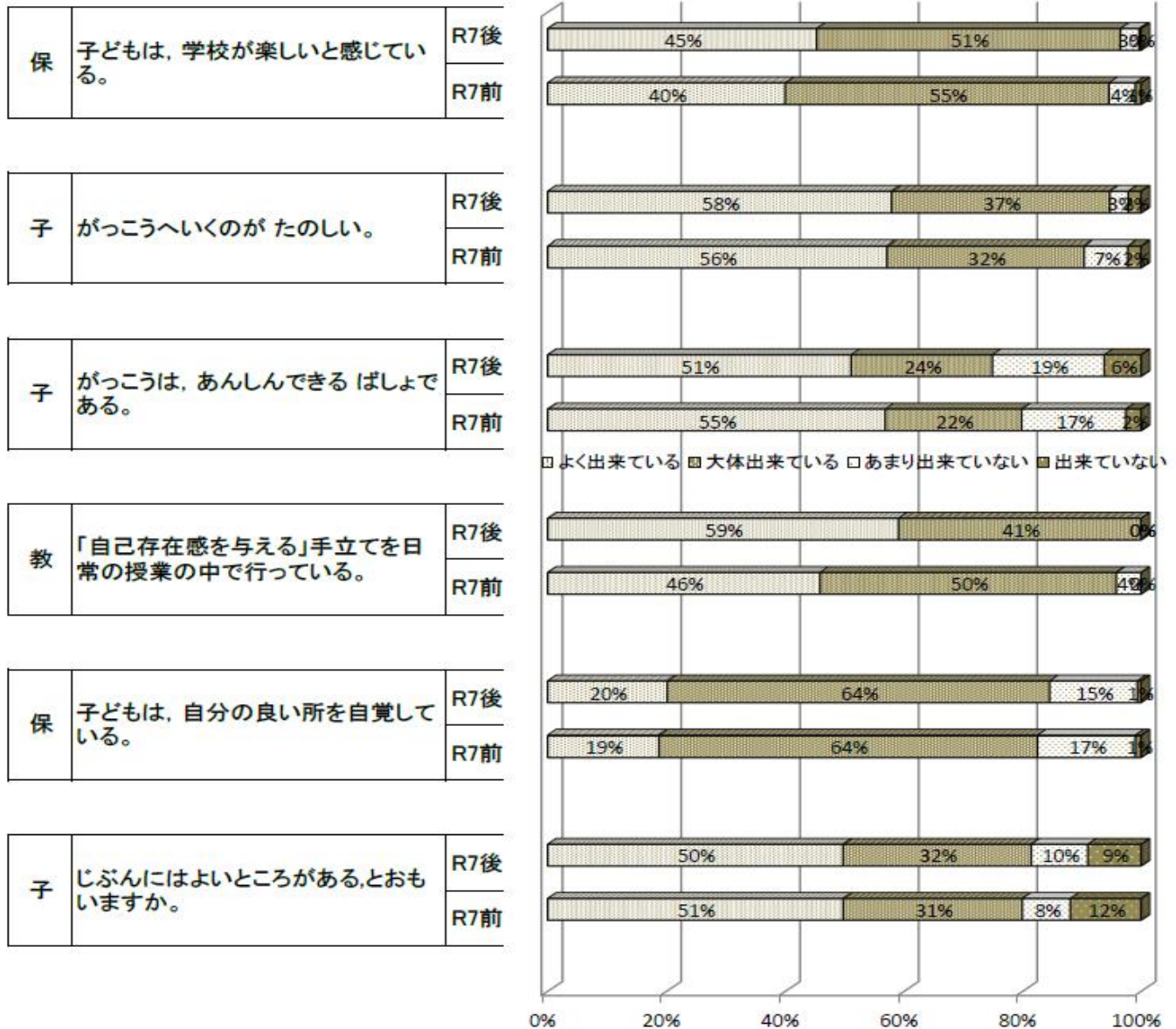
●身体を動かして遊ぶことが苦手な子は教室で休み時間を過ごすことが多い。

●インフルエンザ流行による学級閉鎖があった。

◎体育委員会で「中間おにごっこ」などの企画を組み、外遊びの楽しさを伝える。

◎保健だよりや学級指導で早寝・早起き・朝ご飯を励行する。

楽しい学校・安心できる学校



<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

- 学校が楽しいと感じている子の割合が高い。
- 学習や行事を通して、学級としてのまとまりが前期よりも強まった。
- 学校が安心できると感じられていない子が25%と前期よりも増えている。
- 自分のよさに気付きにくい子が一定数いる。
- 多様性を受け入れる集団作りを進める。
- 学級、学年を越えたつながりを作るたてわり活動を行う。

オンラインアンケートの回答率が大幅アップ！

ご多用の中、アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。

前年度学校運営協議会理事会でご指摘を受けた「保護者アンケート回収率の低さ」について、連絡アプリ「すぐる」でのアンケートに切り替えたことにより、保護者アンケート回答率が **37.5% (R6後) → 92.4% (R7後)** に上昇しました。未回答の方には複数回連絡することにより、多くの協力をいただくことができました。来年度の学校評価アンケートへのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。